

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況(18年度)	平成18年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
1 生涯学習推進の環境づくり	(1) 生涯学習の啓発とゆとりの推進	府立文化施設等における啓発の推進		文化に親しみ、楽しく学ぶことのできるイベントや講座などに府民が気軽に参加できるよう、府立文化施設等(文化情報センター、現代美術センター、上方演芸資料館、音楽情報サロン)において、広報誌の発行や情報の提供などを行い、文化・生涯学習の啓発を実施する。(生活文化部)	同左	-
				勤労者をはじめすべての人々が真に豊かさを実感できるゆとりある社会の実現に向け、ゆとり基金を運営し、労働時間の短縮促進等を図るための広報啓発事業などを実施する。(商工労働部)	* Osakaゆとりビジョンin2006 参加者: 360人 * ゆとり時短セミナー (府内2箇所)参加者: 78人	528
			【追加】 労働教育普及啓発事業	労働法制や労働関係情報についての労使双方の知識不足、理解不足から起こる労使間の紛争・トラブルを未然に防止するとともに、雇用管理の改善を図るため、労働者のライフステージも踏まえ、労働法制度等の普及啓発を推進する。(商工労働部)	* セミナー(地域実施含む)等 22回開催(24日間) 2,146人参加 * 啓発冊子(総合労働ハンドブック等4種)計59,000部作成 * ゆとり啓発リーフレット(考えようワークライフバランス) 20,000部作成 * 点字文書(労働情報ガイドブック点字版) 200部作成 * HP 大阪労働 年12回更新	47,641
			社会教育普及啓発事業「まなび、ふれあい、まちづくりプロジェクト」	社会の急激な変化に対応した諸課題の啓発と、課題に取り組む府民の活動の振興を図るため、地域社会における先導的事業を実施し、その成果を広めるため映像教材を制作・配布する。(教育委員会)	* 制作ビデオ作品: 3作品	7,892
	(2) 生涯学習情報の提供の充実	大阪府生涯学習情報提供システムの運営	大阪府生涯学習情報提供システムの運営	大阪府、市町村、大学、民間カルチャーセンターなどが実施する講座などの生涯学習情報をインターネットを通じて提供する「大阪府生涯学習情報提供システム」を運営する。(生活文化部)	* 情報登録件数: 1,003件 * アクセス件数: 525,202件	5,191
				文化情報センター情報誌「道・楽・人」の発行	大阪府立文化情報センターにおいて年2回、文化・生涯学習情報を掲載した情報誌「道・楽・人」を作成・配布する。(生活文化部)	* 発行回数: 年2回 * 発行部数: 10,000部
		広報紙などによる情報提供	府政情報の発信(印刷媒体事業)	大阪府政全般に関する情報のほか、各種のイベント情報も掲載した「府政だより」を作成・配布する。(政策企画部)	* 府政だより * 発行回数: 年9回	268,510
			府政情報の発信(電波・映像媒体事業)	大阪府の最新のニュースやイベントをテレビやラジオにて紹介する。(政策企画部)	* 広報テレビ * 大阪情報箱(テレビ大阪) : 週1回 * 広報ラジオ * ぐるーっと大阪 見て 聞いて(ラジオ大阪): 月~金 * LOCAL GOVERNMENT INFORMATION (FM COCOLO): 週1回	72,174
			府政情報の発信(インターネット大阪府ホームページ運営事業)	大阪府ホームページにて、府政全般に関する情報、各種イベントなど最新情報を紹介する。(政策企画部)	* 日本語トップページ アクセス件数: 4,351,025件	16,161
			消費者関連情報の提供	暮らしの情報誌「美しい暮らし」(月刊)を発行し、消費者被害の未然防止・拡大防止のための情報提供に努める。(生活文化部)	* 発行回数: 毎月 * 発行部数: 25,000部	5,865
大阪地域職業訓練センター(Aワーク創造館)における情報提供	職業に関して困難な課題を抱える労働者等に対する職業能力の向上を図るため、大阪地域職業訓練センターを運営管理する(財)大阪生涯職業教育振興協会では、広く府民を対象にパソコン、インターネット、マネージメント、語学など幅広い講座を実施しており、様々な情報媒体を活用して、それらの情報提供を行う。(商工労働部)	* 情報提供方法: * インターネットホームページ * ニュース配信サービス * 夢耕場の発行 他	53,282			
国際交流プラザ・オフィックスの充実	府民や大阪を訪れる外国人の方に国際交流に関する情報の提供、相談の実施やふれあい交流の場を提供するために、国際交流プラザオフィックスを設けている(OFIX事業)。(にぎわい創造部) 利用時間: 月曜日から金曜日の9時から17時45分	* 利用者数: 54人/日	-			

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況（18年度）	平成18年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
1 生涯学習推進の環境づくり	(3) 生涯学習を支える人材の育成	安全なまちづくりのリーダー養成事業	地域における安全なまちづくり活動のリーダーを養成するため、防犯、安全なまちづくりに関する講座を実施する。（生活文化部）	*安全なまちづくり・リーダー養成講座開催 ・講座回数：2回 ・修了者数：47人	660	
		スポーツ指導者の養成等	生涯スポーツ社会づくりを目指し、ボランティアや指導者の資質向上を図るため、府に登録しているボランティアを対象に研修会の開催やイベントへの派遣などを実施するとともに、指導者養成のための研修会を実施する。（生活文化部）	*ボランティア派遣実績：480人 *研修会参加者数：296人	7,404	
		【新】青少年育成地域国際交流リーダー・スキルアップ実践講座	青少年が国際的視野を持ち、他者との共存・平和を思いやり、異なる文化や価値を理解・尊重し、自分の意思を表現できる能力を育むため、国際交流事業に参加する機会を提供するとともに、次代を担う青少年の国際交流能力を更にスキルアップし、地域において実践できる青少年リーダーを養成する。（生活文化部）	*青少年育成地域国際交流リーダー・スキルアップ実践講座開催 ・講座回数：7回 ・対象：18歳～概ね30歳の青少年33人	1,626	
		海洋性スポーツ・レクリエーション振興事業	体験ヨット教室・試乗会事業などを通じて、指導者や保護者の海洋性スポーツ・レクリエーションへの参加を促進するとともに、この事業の経験を反映させて、青少年、保護者が容易に参加できるようなプログラムを開発し、家庭や地域における青少年健全育成の取り組み強化や指導者養成を図ります。対象：児童・生徒とその家族、地域の青少年指導者など 内容：ヨット試乗セーリング、海洋活動促進セミナーなど（生活文化部）	*府民のためのマリンスクール ・実施回数：86回 ・参加者数：938名 *地域のためのマリンスクール ・実施回数：7回 ・参加者数：98名 *海洋プログラム冊子作成	2,471	
		大阪府シルバーアドバイザー養成講座の運営助成	高齢者が長年にわたって培った貴重な知識、経験や技術を地域の中で活かしながら、地域福祉活動を推進していく人材を養成する。（健康福祉部）	*受講者数：320人	18,757	
		大阪府老人大学講座の運営助成	高齢社会に対応し、高齢者の方が新しい知識と教養を身につけることにより、地域社会のリーダー的役割を果たすとともに、自らの生きがいづくりを図ることを目的とし講座運営する。（健康福祉部）	*講座数：34講座 *受講者数：1,454人	28,170	
		食育推進事業	子どものときから「食」について考える習慣を身につける「食育」を推進するため、食に関する知識等を有する食育推進ボランティアを登録・育成し、学校・地域における食育活動を推進する。食育活動情報の提供（環境農林水産部）	*食育推進ボランティア登録者数：681名	2,162	
		府営公園におけるボランティアの育成	府営公園が個性と魅力を有し、府民に親しまれ、府民の誇りとなるよう、園内清掃や施設保守、身障者・高齢者の公園利用のサポート等を行うボランティアの育成に努める。（都市整備部）	*府営公園ボランティア登録数：73団体 約2,800人	-	
		社会教育指導普及事業	府及び市町村の社会教育関係職員の資質向上を図るため、現代的課題（人権尊重・国際理解・家庭教育等）の取り組みに向けた研修等を実施する。（教育委員会）	*人権教育入門セミナー等実施	4,914	
		交通安全教育・広報活動の推進【自治体、関係機関等と連携した高齢者交通安全教育の推進】	自治体、関係機関等と連携した地域ぐるみの高齢者交通安全教育を効果的に推進するため、交通安全教育指導用教材の作成・配付などにより、交通安全教育指導者の教育活動を支援し、高齢者に対する交通安全教育の活性化を図る。（府警本部）	*交通安全教育指導者用マニュアルを作成・配付 *指導者研修会を開催	7,835	

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況（18年度）	平成18年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
1 生涯学習推進の環境づくり	(4) 生涯学習施設の効果的な運営	府立文化情報センター	府立文化情報センターの運営	府民の文化・生涯学習活動の機会や情報を提供するため、府立文化情報センターを運営し、次のような事業を展開 ・学習情報の提供(情報資料コーナー、文化情報センターのホームページ) ・ネットワーク事業の展開 (おおさかふみんネット、阪神奈大学・研究機関生涯学習ネット) ・先導的事業の実施 (大阪文化再発見講座、大阪まち歩き講座、人材養成講座等) ・他団体・グループ自主講座への支援 (大阪文化をテーマとした自主講座を行う団体を公募し、場所(さいかくホール)の提供、HPによる広報協力を行う。) (生活文化部)	* 利用者数：156,445人	43,425
		府立施設等における学習活動の推進	府立現代美術センターの運営	現代美術に関する作品発表の場や鑑賞機会を提供するため、府立現代美術センターを運営し、下記事業を実施する。 ・コンクール、所蔵品展等の開催 ・展示室の貸出 ・美術情報の提供 <18年度から指定管理者制度を導入>(生活文化部)	* 入館者数：53,789人	23,000
		府立上方演芸資料館の運営	上方演芸に親しむ機会や情報を提供するため、府立上方演芸資料館(ワッハ上方)を運営する。<18年度から指定管理者制度を導入>(生活文化部)	* 展示室入館者数：51,856人	428,879	
		府立青少年会館の運営	青少年が自主的・主体的に、演劇などの文化活動や研修・集会を行える府立青少年会館及びプラネット・ステーションの管理・運営を行う。<平成18年度から指定管理者制度導入>(生活文化部)	* プラネットフェスティバル * トークサロン * プラネット映画祭など	106,865	
		府立青少年野外活動施設の運営	自然とふれあい、仲間との共同生活や様々なレクリエーション活動を通して、青少年の健全な育成に資するため、府立青少年野外活動施設の管理・運営を行う。{施設：府立総合青少年野外活動センター(能勢町)、府立青少年海洋センター(岬町)、府立羽衣青少年センター(高石市)}<平成18年度から指定管理者制度導入>(生活文化部)	* 利用者数： 63,085人 56,585人 138,597人	367,125	
		ドーンセンターの運営	大阪府立女性総合センターの管理業務を、指定管理者であるドーン利用促進事業共同体に委託する。(生活文化部)	* 来館者数：390,715人	48,944	
		府消費生活センターの運営	消費者の利益の擁護及び増進を図り、府民の消費生活の安定及び向上に資するため消費生活センターの運営を行う。(生活文化部)	* 利用者数：55,070人	60,619	
		大阪国際平和センター(ピースおおさか)の運営	府民の平和意識の醸成を図るため、戦争や平和に関する資料の収集・保存・展示や調査研究、講演会等の開催を行う大阪国際平和センターに対し補助を行う。(政策企画部)	* 入館者数：76,358人	97,285	
		アジア・太平洋人権情報センター(ヒューライツ大阪)の運営	国際化時代に対応した府民の人権意識の高揚と、アジア・太平洋地域への多様な交流の一環として、国際人権情報交流拠点となるアジア・太平洋人権情報センターの運営等に対し補助を行う。(政策企画部)	* 入館者数：475人 * 講座等参加者数：641人 * 情報・研修等の相談：294件 * ホームページアクセス数：406万件	56,717	
		府立大型児童館ビッグパンの運営	子どもの豊かな遊びと文化創造の中核施設である府立大型児童館を運営し、子どもの健やかな成長を支援する。<平成18年度から指定管理者制度導入>(健康福祉部)	* 入場者数：約27万4千人	111,021	

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況（18年度）	平成18年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
1 生涯学習推進の環境づくり	(4) 生涯学習施設の効果的な運営	府立施設等における学習活動の推進	介護情報・研修センターの運営	介護の実習等を通じて、府民への介護知識・技術の普及を図るとともに、福祉用具に関する相談や展示室の運営を通して福祉用具の普及を図る。＜平成18年度から指定管理者制度導入＞（健康福祉部）	* 介護講座受講者数：2,520人	101,336
			老人総合センターの運営	高齢者等に健康で明るい生きがいのある生活を営んでいただくため、各種相談事業等を総合的に実施し、高齢者福祉の向上を図る。（健康福祉部）	高齢者等に健康で明るい生きがいのある生活のため、各種事業等を総合的に実施し、高齢者福祉の向上を図った。また、大阪府行財政計画（平成16年度版）では、府立の老人福祉センターとして一定の役割等を果たしたとして、廃止の方向がうちだされ、平成19年2月議会で「大阪府社会福祉施設設置条例」の一部改正により、平成19年3月31日までで廃止した。	39,633
			障害者交流促進センターの運営	昭和56年の「国際障害者年」を契機に障害者の社会参加の促進と広く人々との交流を図るふれあいの場として整備を進める「障害者福祉エリア」の中心施設であり、障害者の各種相談に応ずるとともに、文化活動やスポーツ・レクリエーション活動等のための拠点施設としての必要な便宜を総合的に供与する。＜平成18年度から指定管理者制度導入＞（健康福祉部）	* 講習会等開催回数：115回 * 参加者数：1,560人	219,493
			知的障害者自立促進センターの運営	知的障害者の多様なニーズに対応するために就労自立をめざす機能、在宅者に対するサービス機能等自立生活を支援する多様な機能を提供する。（健康福祉部）	同左	303,298
			盲人福祉センター点字図書館の運営補助	視覚障害者の文化活動を支援するため、点字図書及び録音図書の貸し出し・閲覧を行う。（健康福祉部）	* 利用者数：3,291人	35,553
			健康科学センターの管理運営	科学的根拠に基づいた健康づくりの技法の開発や健康に関する情報発信、健康づくりを推進する指導者の育成などを行い、府民の健康づくりを総合的に支援する。＜平成18年度から指定管理者制度導入＞（健康福祉部）	* 健康度測定及び運動施設利用者数：81,022人	737,885
			障害者ワーキングエリアの運営管理	昭和56年の国際障害者年を契機に障害者の自立と生きがいを促進する施策の一環として障害者の働く場を提供する。（健康福祉部）	同左	397
			大阪労働大学講座	労使関係の安定を図るため、労働者や企業の人事労務担当者、さらに労働問題に関心のある府民を対象に、労働問題に関する知識を基礎から専門分野まで体系的に習得できる講座をエル・おおさかにおいて開催する。（商工労働部）	* 講座参加者数：93人	8,100
			大阪地域職業訓練センター（Aワーク創造館）における情報提供（再掲）	職業に関して困難な課題を抱える労働者等に対する職業能力の向上を図るため、大阪地域職業訓練センターを運営管理する（財）大阪生涯職業教育振興協会では、広く府民を対象にパソコン、インターネット、マネージメント、語学など幅広い講座を実施しており、様々な情報媒体を活用して、それらの情報提供を行う。（商工労働部）	* 講座数：189講座 * 受講者総数：2,470人	53,282

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況（18年度）	平成18年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
1 生涯学習推進の環境づくり	(4) 生涯学習施設の効果的な運営	府立施設等における学習活動の推進	【追加】 労働情報総合プラザ事業	労働に関する図書、ビデオ等の閲覧・貸出サービス等を通して、労使団体をはじめ広く府民に情報の提供を行う労働情報総合プラザ（エル・おおさか南館に設置）の運営を（財）大阪社会運動協会に委託して実施する。また、同法人が所有する歴史的な社会・労働関係の資料も広く府民に提供する。（商工労働部）	* 労働情報総合プラザの運営 ・入館者数14,051人 ・資料貸出冊数3,276冊 ・蔵書（図書）23,964冊	20,369
			府立国際児童文学館の運営	児童文学等、児童文化に関する資料の収集・整理・保存・活用・研究を行うため、施設の運営を行う。<18年度から指定管理者制度導入>（教育委員会）	* 入館者数：55,927人	204,588
			少年自然の家の運営	青少年が自然の中でのびのびと活動し、学校や家庭で得がたい体験をすることにより、健全な心身を育む場として利用に供するため施設の運営を行う。<18年度から指定管理者制度導入>（教育委員会）	* 利用者数：89,386人	82,023
			（財）大阪人権博物館（リバティおおさか）事業助成事業	同和問題、女性、民族、障害者、環境問題など人権に関する歴史資料を収集保存・公開し、人権思想の普及と人間性豊かな文化の発展に貢献する同博物館の運営費等に対して助成する。（教育委員会）	* 入館者数：61,190人	153,301
			泉北考古資料館の運営	泉北ニュータウン建設に伴う発掘調査で出土した膨大な量の須恵器等を保存・管理するとともに、我が国で唯一の須恵器に関する専門博物館として、府民の利用に供する博物館の運営を行う。（教育委員会）	* 入館者数：12,623人	4,092
			弥生文化博物館の運営	平成3年2月に開館した弥生時代の専門博物館である本館の管理運営を（財）大阪府文化財センターに委託する。<18年度から指定管理者制度導入>（教育委員会）	* 入館者数：46,143人	170,338
			近つ飛鳥博物館の運営	平成6年3月に開館した古墳・飛鳥時代の専門博物館である本館の管理・運営を（財）大阪府文化財センターに委託する。<18年度から指定管理者制度導入>（教育委員会）	* 入館者数：96,186人	200,511
			近つ飛鳥風土記の丘の運営	「風土記の丘」として整備されている国指定史跡・須賀古墳群の管理・運営を（財）大阪府文化財センターに委託する。<18年度から指定管理者制度導入>（教育委員会）	* 入館者数：83,478人	
			日本民家集落博物館運営費補助事業	（財）大阪府文化財センターが運営する府営服部緑地公園内の「日本民家集落博物館」に対して、管理運営費の支援を行う。（教育委員会）	* 入館者数：44,627人	15,714
			府立門真スポーツセンターの運営、スポーツ情報提供の充実	国際的・全国的規模のスポーツ大会の開催等、府民のスポーツ振興を担う中核的施設として、各種スポーツ教室や教育・スポーツに関する情報提供、情報発信、啓発、相談等の充実を図る。<18年度から指定管理者制度導入>（教育委員会）	* 利用者数：537,571人	536,902
府立体育会館の運営	国際的・全国的規模のスポーツ大会の開催等、府民のスポーツ振興を担う中核的施設として、各種スポーツ教室や教育・スポーツ振興事業を実施する。<18年度から指定管理者制度導入>（教育委員会）	* 利用者数：628,622人	40,806			

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況（18年度）	平成18年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
1 生涯学習推進の環境づくり	(4) 生涯学習施設の効果的な運営	府立施設等における学習活動の推進	府立学校等体育施設の地域開放促進	府民のスポーツの場を確保するため、既存施設の有効活用という観点から学校教育に支障のない範囲で大阪府立高等学校及び府立高等専門学校等の体育施設を府民に開放する。（教育委員会）	* 校庭開放：148校 * 体育館開放：21校	14,373
			府立図書館（中央・中之島）の運営	教育、文化、学術等の振興を図る拠点として、総合的な図書館サービスを提供し、生涯学習や文化活動に対する府民ニーズに対応するため、府立図書館を運営する。（教育委員会）	* 入館者数：944,644人	735,505
			視聴覚教育振興事業	学校教育及び社会教育における視聴覚教育のための学習教材を提供するため、府立中央図書館にある大阪府視聴覚ライブラリーを運営する。（教育委員会）	* 貸出教材：1026点	2,582
			府立学校余裕教室等活用支援事業	府民の多様化・高度化する学習のニーズに応えるため、府民の主体的な学習活動等の場やNPOとの連携構築等を視野に入れて、「場の提供」を中心に余裕教室等の開放を実施する。（教育委員会）	* 取組校数：67校	2,052
	(5) 総合的な生涯学習体制の推進		大阪府文化・生涯学習推進本部の運営	大阪府における文化・生涯学習施策の総合的な推進を図るため、大阪府文化・生涯学習推進本部を運営する。（生活文化部）	同左	113
			生涯学習ネットワーク総合推進事業	文化・生涯学習施設である府立文化情報センターと府内市町村、大学などの高等教育機関とのネットワークをはじめとして、生涯学習推進主体のネットワークを総括し、相互交流や情報共有化推進のための各種事業を推進する。（生活文化部）	* 研修会・交流会：1回実施	1,118